meisei topics

明星電気の活動をご紹介します。

技術同友会　立川代表理事(右)
当社柴田生産本部長

「第5回女性技術者育成功労賞」受賞

当社生産本部本部長 柴田裕見子は、一般社団法人技術同友会が主催する「第5回女性技術者育成功労賞」を受賞し、8月8日、経団連会館において表彰されました。

この賞は、産業界の女性技術者が働きやすい環境を整え、女性の労働機会、活躍の場を充実させ、役員・管理職への登用を促進することを目的に、女性技術者・管理職の育成に功績のあった対象者を顕彰するものです。柴田の設計、研究、品質保証の各部門での実績や、現在の生産部門の責任者としての活躍が後進技術者の目標となっており、このたび女性技術者の育成・女性技術系管理職の輩出への貢献が認められました。

明星電気はダイバーシティ・マネジメントを推進し、さまざまな視点を通して事業に取り組み、企業としてのパフォーマンスを向上させていきます。

(担当：生産本部)

ドロップゾンデ受信システム

「2017年台風21号の航空機観測を用いた強度解析と予測実験」の結果について

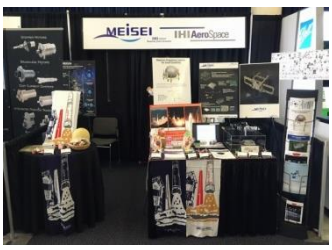
昨年、名古屋大学を中心とした研究グループ(代表者：坪木和久教授)と協力して開発したドロップゾンデ受信システムを使用した観測の解析結果が、今年7月にプレスリリースされました。

このドロップゾンデ受信システムは、2017年10月21日にスーパー台風となった台風21号の観測に使用され、台風周辺および台風の目の中の貴重な気象データを取得することに成功しました。当研究グループは、スーパーコンピューター「京」を利用し、このデータを用いた場合と用いない場合での再予測実験を実施し、データを用いた場合、台風の進路予測精度が最大で16%改善し、強雨(3時間あたり30mm以上)の予測精度も改善することが実証され、この結果がプレスリリースされたものです。

今後も2020年まで、年1回程度の頻度で、この観測システムを用いた台風観測が計画されており、気象災害の予測精度向上に大きく寄与すると期待されています。

関連URL：
http://www.itonwp.sci.u-ryukyu.ac.jp/tmp/20180728_press_release_HP.pdf

(担当：気象防災事業部)



出展ブース全景

Small Satellite Conference2018に出展

2018年8月6～9日、アメリカのユタ州立大学にて開催された「Small Satellite Conference 2018(SSC2018)」に出展しました。SSC2018は、毎年8月に開催される小型衛星に関する世界最大の学会併催展示会であり、世界中の主要なメーカーや大学・研究者が一堂に会する最も影響力のあるイベントです。

当社は、2012年より出展を重ね、衛星コンポーネントメーカーとしての存在感を高めてきました。現在社内開発中の衛星搭載用新型Xband送信機の映像展示、Cubesat用オンボードコンピューター(OBC)、衛星搭載用デュアルアンテナGPS受信機(GPS-R)、衛星搭載用高圧電源を展示し、参加者の大きな関心を引くとともに、顧客のニーズをつかむことができました。

今後も海外の小型衛星市場において競争力のある製品を開発し、宇宙開発の発展に貢献していきます。

(担当：宇宙防衛事業部)

Sensing＆Communication

私たちは、独自の Sensing＆Communication 技術により革新的な商品・サービスを創造し
安全・安心な社会の発展に貢献していきます。

明星電気株式会社 www.meisei.co.jp
東京事業所：東京都江東区豊洲三丁目1番1号 豊洲IHIビル10階 〒135-8115 TEL：03-6204-8250 E-Mail：cs@meisei.co.jp

IHI GROUP Realize your dreams